



THE GOSPEL NEWS

在日大韓基督教会
宣教110~120周年
標語

共に生きる
いのちの天幕を
広げよう

1963年9月20日 第3種郵便物認可 (毎月一日発行)

2024年3月1日 (金) 第836号

発行所 福音新聞社 (1部100円)
〒169-0051東京都新宿区西早稲田2-3-18
☎03-3202-5398 info@kccj.jp

発行人/ 梁栄友・編集人/ 鄭守煥

印刷所 青丘文化社

復活節
教説

十字架と復活、そして喜び

<マタイによる福音書28：1~10>

金成彦 牧師 (豊橋教会)



十字架は、人間が感じる全ての苦痛を伴うとも言われています。侮辱、屈辱、乾きと孤独など、肉体的にも極めて激しい苦しみ時間がかけてゆっくりと命をかじる、本当に残酷な死刑でありました。よって、十字架刑は政治犯や逃走した奴隷、反乱者、もしくは極悪非道な罪人に下され、酷く苦しみながら死にゆく姿を見せしめにする事で、ローマはユダヤ人達が帝国の支配と制度に反発させないようにしていたのです。

イエス様は貧しい人々や抑圧を受ける人々に真なる自由を与える為、悲しみの中で希望が全くない人生を生きる人々にとって希望になられる為、そして神様の永遠なる国と救いを宣布される為にこの世に来られました。その様なイエス様が十字架刑に処されたという事は、イエス様に従っていた人々にとって、それはもう一度酷い絶望のどん底に蹴落とされてしまったのと同じような事でありました。

もしかしたら、イエス様を信じ従っていた群れは、「神様が天使たちを送りイエス様を救ってくださるのでは」と期待していたのかも知れません。ですが、最後の希望すら消えてしまいます。

悲劇的な映画を見ると、主人公に何の救いも無い、悲劇的で絶望的な結末が待ち構えています。十字架に掛けられ息を引き取ったイエス様を見てください。これほど酷い結末は他にありません。イエス様の死は、イエス様に従っていた弟子達に、全てが終わったことを知らせるエンドロールのようなものでした。イエス様を捨てて逃げたことに対する深い罪悪感が迫ってくると同時に、「お前の人生は全部終わったよ」という囁きが聞こえてきました。

イエス様の死を悲しむ時間もちゃんと与えられる間もなく、葬儀を至急に行わなければいけません。安息日は普通、金曜日の日没から始まります。イエス様は午後3時ごろに息を引き取られたので、日没の午後6時まで3時間ほどしか時間がありません。その時間を逃したら、律法上何も出来なくなってしまうので、その前にイエス様を墓に安置する必要があります。この時、多分イエス様の弟子であったかと推測されるアリマタヤ出身で身分の高い議員ヨセフがピラトのところへ行き、イエス様の遺体を十字架から下ろして葬儀を行えるように求め許可をもらい、自分が入る予定であった墓の中にイエス様を安置することが出来ました。そして、事の流れを首尾一貫見つけていたマグダラのマリアとヨセの母マリアがそこにいました。

次の日、安息日を迎えます。ユダヤ人の律法によって墓には訪れないので、その日の朝、マグダラのマリアとヤコブの母マリア、そしてサロメが墓に向かいました。急に墓に安置されたイエス様の遺体に油を塗る為、香料も購入しました。絶望と恐れに埋もれてしまった他の男の弟子たちが家に閉じこもり、一步も外に出ていない中でしたが、自分達はイエス様の為に何かをして差し上げたかったので、悲しみを越えて

イエス様に向かったのです。

彼女たちが洞窟に到着した時、大きな地震が起きました。そして主の天使たちが降りてきて石を脇に転がし、その上に座りました。ルカによる福音書では輝く衣を着た二人の人がそばに現れたとされていますが、マタイによる福音書では天使だと断定しています。十字架の上では沈黙され、イエス様を見捨てられた神様が、この日の朝、いきなり臨まれ動かされたのです。驚いている女性達に天使が近づき、「あの方は復活された。遺体の置いてあった場所を見なさい。それから、急いで行って弟子たちにあの方が復活され、先にガリラヤに行かれることを告げなさい」と語りました。その言葉に驚いた女性達は墓から立ち去り、弟子達に向かう途中にイエス様と出会います。イエス様は「おはよう」とあいさつされました。

ここでイエス様がされた挨拶は、ギリシャ語の原文で「カイレテ」ですが、直訳すると「喜べ」になります。何故イエス様は喜びなさいとされたのでしょうか。まず一つ目は、壮絶な死を迎えたイエス様が復活されたことを喜びなさいという事であり、もう一つは、復活はイエス様本人の復活で終わる事件ではなかったからなのです。復活は伝説のようなおとぎ話やたとえでなく、実際に私達の復活に繋がる事件であるという事です。つまり、イエス様と繋がった私達がイエス様と共に復活できる道を備えられたから喜びなさいと、イエス様は語られているのです。

そしてイエス様の復活は単純に死んだ体が生きかえる事で終わりません。イエス様は復活したラザロとヤイロの娘も結局いつかはもう一度死ぬしかありませんでした。ですが、イエス様の復活はその様な復活とは違う永遠なる復活であり、私達が天で復活し永遠なる命を得るようになることを予告したものであると言えます。

イエス様は本人を見捨てて裏切った、罪深き弱い姿の弟子達を兄弟と呼ばれました。そして、救われる資格が全くない私達にもイエス様は兄弟姉妹と呼んでくださいました。だから私達は「喜べ」というその御言葉を、私たち自身に向けられた御言葉として受け入れることが出来ます。イエス様が掛けられる前の十字架は絶望だけの象徴でありましたが、今は私達に復活の喜びの象徴になりました。

私達はイエス様の十字架の死と復活という証しとして十字架を覚えていますが、ですが今の時代、多くの人々はその様な十字架に込められた意味を忘れてしまっています。いえ、私達すらも時にはそうなります。ある人は偶像だと語る人もいます。私達は十字架そのものに拜むのではなく、その十字架に込められた意味を見つめているのです。私達皆は、絶望と呪いの象徴であった十字架を、神様が命と復活の象徴の証しとしてされたことに感謝しなければいけません。そして、復活を覚え、真なる希望を抱く中、神様が成される救いの御業を期待する信仰を抱かなければいけないでしょう。

福岡教会

林明基牧師委任式挙行 白鷗大法学部卒業後同志社神学部卒業

2024年2月25日（主日）、福岡教会において林明基牧師の委任式が行われた。

礼拝は臨時堂会長金聖孝牧師の司会のもとで開会され、説教は辛治善牧師（福岡中央教会）が「新しい出発をされる方々へ」（フィリピ1：8～11）という題目で行った。

牧師委任式は、西南地方会の辛治善牧師の司式で行い、書記の趙顯奎牧師による紹介があった後、誓約、祈禱後に林明基牧師により福岡教会の担任牧師になったことが宣布された。

この度、西南地方会から福岡教会での牧会を委任された林明基牧師は、1972年韓国で生まれ、1995年来日してから白鷗大学法学部、同志社大学神学部と神学研究科を卒業し、2013年に関西地方会で牧師按手を受けてから京都教会の副牧師及び担任牧師として務めた。

家族は朴康子夫人。



関西地方会

韓日教会合同礼拝開催 日基教団大阪教区と10度目の合同礼拝

2月25日午後3時、日本基督教団天満教会にて「第10回大阪韓日教会合同礼拝」があった。毎年この時期に実施されている在日大韓基督教会関西地方会と日本基督教団大阪教区との合同礼拝で、今回は在日大韓基督教会関西地方会側が担当をした。

1部の礼拝では、宣教協力部長の金鍾権牧師が司会を、関西地方会会長朴栄子牧師が列王記下11：1～3をもって、「ふたりの女」という題目で説教をした。美しいメロディーで関西聖歌隊連合会の特別讃美（しずけき河の岸辺を）があり、合同礼拝の恵みはより一層深まる時間であった。

聖餐式の司式は、日本語（山崎道子牧師）と韓国語（金武士牧師）で行われ、主の体を記念するパンと葡萄酒の倍餐においては、関西地方会側では、金錦順長老・黄文錫長老が担当をした。

この日の献金は、能登半島地震被災地に送ることにした。2部の時間には、教会1階で用意された茶菓子を分かち合いながら、合同礼拝に参加した各教会の紹介と交わりの時間を持った。参加人数は98名であった。韓日教会合同礼拝を通して交わりだけではなく、宣教協力の具体的で実質的な案の模索が期待される。



全国女性会

第25回聖書セミナー開催 広島平和記念公園歩き原爆犠牲者追悼

第25回聖書セミナーが、全国教会女性連合会（教育局）と西部地方教会女性連合会の共催で、2024年2月12日（月/休）～13日（火）に開催され、延べ78人が参加した。

初日は広島教会での講演、2日目は平和記念公園でのフィールドワークが主なプログラムだった。

講演は「主に接ぎ木されたものとして」～平和の道具として用いてください～をテーマに、李相徳牧師任（三次教会）のお話だった。聖書に基づき平和の意味を考え、私たちは平和の道具として何ができるかを考え、グループ活動を通して思いを分かち合った。

フィールドワークは中江洋一牧師（広島教会）の話聞きながら平和記念公園を歩き、無念に失われた命の数々を追悼、韓国人原爆犠牲者慰霊碑の前で「あなたのへいわの」をともに歌い、閉会礼拝を献げた。

初めて聖書セミナーに参加した人は、とにかくパワフルで生き生きとした女性の姿を目の当たりにし、特に親睦会は各地方会の出し物、讃美や劇、楽しい一時を過ごした。まだ聖書セミナーに未参加の方々にぜひ次回は参加を勧めたい。

（京都南部教会 柳綾美）



総幹事が韓国協約教団訪問 6団体と宣教課題などを分かち合う

総幹事の鄭守煥牧師は、去る1月29日～2月1日に韓国を訪問し、宣教協約を結んでいる諸教団と協力機関などを訪問してきた。

前総幹事の金柄鎬牧師が同行した今回の訪問は、基督教大韓監理会（KMC）、韓国基督教長老会（PROK）、大韓イエス教長老会（PCK）、韓国基督教教会協議会（NCCK）、アメリカ長老教会（PCUSA）の東アジア宣教会、合同監理教会（UMC）のグローバルミニストリー事務所などを訪ね、挨拶及び宣教の課題などを分かち合うよき交わりの時を持った。

今回にスケジュールが合わずに訪問できなかった教団には次回に訪問することにした。



金元治元老牧師が召天 大阪西成教会葬として葬儀



第31回総会期(1975年～1977年)の総会会長を歴任した、在日大韓基督教会における最後の元老牧師であった金元治牧師が、去る2024年2月6日に天に召され、大阪西成教会にて教会葬として葬儀が行われた。

故金元治牧師は、1922年に咸鏡北道明川郡にて生まれ、1941年に渡日。1943年に

日本基督教団松山教会にて受洗。1947年に同志社大学神学部を卒業後、1948年大阪西成教会伝道師就任。大阪西成教会の戦後(解放後)最初の教会堂建築に奔走。1949年～1951年、カナダ・トロント大学ノックス神学院にて神学研修後、1952年牧師按手を経て大阪西成教会牧師委任。44年間大阪西成教会を牧会し、1992年元老牧師に推戴された。

1952年に初代の青年局長に選出され、総会の青年会育成に努めた。日本教会のアシラム祈祷集会を関西地方会に導入したり、大阪ケズイック・コンベンションで韓国人講師の通訳奉仕を務めるなど、日本教会との超教派の宣教にも力を入れた。1992年に大阪教会の故金徳成名誉牧師らと共に、日本宣教協会の設立に尽力した。

福音新聞4月号休刊のお知らせ

都合により2024年4月号の福音新聞を休刊いたします。ご了承下さい。

第1回ユースプログラムに参加して 鄭詩温

沖縄エキュメニカル平和センター主催の第1回ユースプログラムが2月19日(月)～22日(木)に沖縄にて開催された。今プログラムは、第8回9条世界宗教者会議に参加し、平和構築に取り組む世界の宗教者と出会い、またフィールドワークを通じて平和を求める沖縄と出会うという内容であった。参加者11名がこの経験を通して、見て、聞いて、感じて紡ぎだした平和の祈りの一部を共有したい。

<ユースの平和の祈り>

戦いで獲得できる平和などないということを現在の沖縄の状況から学びました。人間が戦争で犯した過去の過ちがあったことを理解し、その非を認めることができますように。対話によって暴力によらない世界をつくることができますように。暴力によらない平和を追い求める希望をもっていいんだということを私たちが信じ、これからの歴史を一人ひとりが担っていくことができますように。この信念こそが希望の火だと思えます。その火の一つひとつは小さいかもしれませんが、それらが合わさって大きな火となれますように。そして次世代に繋ぐため、私たち自身が見聞きしたことを少しずつでも発信し、戦争をさせないような平和を私たち一人ひとりからつくり出せまうように。すべては、あらゆるいのちが安心して生きることのできる自由が奪われない為



憲法9条とアジアの平和 ～沖縄からの祈り～

「第8回 9条世界宗教者会議」に参加して

総幹事 鄭守煥 牧師

日本の「憲法9条」を、どれほど多くの国と人々が支持していることだろう。それを実感できる貴重な会議であった。誰もが平和であることを望んでいるはずである。それでも有史以来この地球上から戦争や紛争が途絶えたことはない。

ロシアによるウクライナ侵攻、イスラム・ハマス組織によるイスラエルへの攻撃。それに対し過激なまでにパレスチナ・ガザ地区へ攻撃を加えるイスラエル。そしてミャンマー軍事政権による民衆弾圧。これら武力によって自らの主義・主張を正当化できるものは何一つない。武力によって他者を圧倒し従わせようとしてきた権力者たちの歴史を振り返ると、結局は別の権力者による武力によって滅亡している。ロシアによるウクライナ侵攻、イスラム・ハマス組織とイスラエルの攻防、ミャンマー軍事政権による民衆弾圧は、多くの尊い命を奪い、人々の生活を破綻へと追いやっているなど、さまざまな立場や視点から発言がなされた。

また沖縄は太平洋戦争末期時に、日本本土決戦の時間稼ぎのために「捨て石」とされ、多くの住民を巻き込んでの地上戦が行われた。日本軍による住民の虐殺、軍の命令によって強制集団死が島のあちこちで起こった。これに尽きず戦後は米国による軍事占領が続き、沖縄は太平洋の「要石」と米国から位置づけられた。本土復帰後も日本国土の0.6%しかない沖縄に在日米軍施設の約70%が集中している。日本政府は沖縄の基地負担軽減を口にするが、実態は世界的に貴重な自然を破壊し、基地や軍備機能が強化されているのが現状である。

沖縄は政府によって戦争末期「捨て石」とされ、戦後は米国によって「要石」とされた。沖縄は力ある者によって利用され「石」と表現されてきた。

だが聖書にはこうある『わたしは一つの石をシオンに据える。これは試みを経た石／堅く据えられた礎の、貴い隅の石だ。』(イザヤ28:16)。神が固く据えた礎とは「平和」であり、沖縄はその貴い隅の石として神の目に価値あるものと映っているはずである。

日本は敗戦によって、そのことを実感し記憶に残し後代に伝えていくために「憲法9条」を制定したと信じる。それは東アジアの国々に対して負った大きな贖罪としても大きな意味を持っている。「9条世界宗教者会議」において、そのことをあらためて確認し共有することができた。

(一部「9条世界宗教者会議」声明文参考)



復活の想念

李 海 仁

世界は重く、死は暗く、悲しみは深かった。
 絶望の崖っぷちで、涙を流した時間の上には、
 苦痛の傷跡が刻まれ、どうしたらよいかわからなかった。
 今、あなたが来られ、私たちを呼ばれる。
 恐ろしく恍惚とした稲妻のように来られ、
 宇宙を揺さぶって目覚めさせられるのか。
 冷たい石の墓に、閉じ込められていたあなたが、春の陽のようによみがえられ、
 世界は失ったほほ笑みを取り戻した。
 人々は喜び大空(天空)となった。
 私たちが互いを愛する時々に、
 復活の白い花となり咲くように。
 日ごと少しずつ痛み行く忍耐の時々が、
 復活の白い鳥となり舞い上がるように。
 イエス様ご自身が、春となり光となって勝利されたこの朝、
 ああ、これからまた生きなければならぬと、
 草水に染まった新しい服を着る最初の希望よ、震えよ……。

常任委員会 招集公告

第57回総会期 第1回常任委員会
を以下のように招集いたします。

日時：2024年4月9日(火)

11:00～18:00

場所：在日韓国基督教教会館(KCC)

大阪市生野区中川西2-6-10

(TEL: 06-6731-6801)

* 各地方会、委員会は2023年9月1日～2024年3月31日の報告書を3月31日までに送ってください。

2024年2月26日

総会長 梁 榮 友
書記 李 明 忠

女性会各地方定期大会案内

<関東地方教会女性連合会 第72回 定期大会>

・日時：2024年3月20日(水) 10:00

・場所：東京教会

東京都新宿区若宮町24、TEL03-3260-8891

<中部地方教会女性連合会 第64回 定期大会>

・日時：2024年4月11日(木) 11:00

・場所：名古屋教会

名古屋市市中村区名駅2-39-11、TEL052-541-1980

<関西地方教会女性連合会 第71回 定期大会>

・日時：2024年3月23日(土) 10:30

・場所：京都教会

京都市右京区西院北矢掛町20、TEL075-311-5051

<西部地方教会女性連合会 第36回 定期大会>

・日時：2024年4月11日(木) 11:00

・場所：武庫川教会 尼崎市稲葉元町3-10-7、TEL06-6417-0563

<西南地方教会女性連合会 第672回 定期大会>

・日時：2024年4月27日(土) 13:00

・場所：小倉教会

北九州市小倉北区大田町14-31、TEL093-521-7271

<公告> 2024年 総会奨学生 募集案内

総会神学生として各地方会にて認定され、1年を経過した者が申請できます。申請書類は総会事務局にお問い合わせください。

○募集人員：3名

○支給金額：年額 200,000円 / 1人

○支給期間：1年間(受給者は、継続して新たな申請必要)

○必要書類：①奨学金申請書 ②在学証明書 ③成績証明書 ④履歴書 ⑤堂会長推薦書 ⑥総会神学生認定書(各地方会試取部) ⑦各地方会長承認書

○締め切り：2024年4月30日必着 ※書類提出先：総会事務局

韓日対照讃頌歌販売



韓国の新讃頌歌版です。交読文も韓日対照で掲載されています。

●B6版変型・1483ページ

●価格：2,500円
(消費税・送料込み)

※お求めは総会事務所へ

韓日対照聖書販売



各ページの左に韓国語(改革改正訳)、右に日本語(新共同訳)が掲載されています。

●A5版変型・1760ページ、革製

●価格：4,000円(消費税・送料込)

※お求めは総会事務所へ